

学校だより



教育目標

- ふるさとを愛し、夢に向かって高め合える子を育む
- すすんで学ぼう
- 心をみがこう
- 体をきたえよう

No.2 下野市立南河内中学校 R2.5.8

4月には、休業中の家庭訪問等、大変お世話になりました。学校に戻った教職員は、生徒と会えた話を楽しそうに語っていました。しかし、休業中、生徒達は家で過ごすことや我慢すること等が多く、一人学習や体・心など様々な心配も考えられます。学校は今後も保護者様や市教育委員会、市校長会と連携しながら、子ども達にとっての最善策を考え対応策に取り組んで参ります。ご心配なこと等がありましたら、学校へご連絡ください。

先日、ある保護者様より、「お手伝いすることがあれば協力します。」とのメッセージをいただきました。連日、刻々と変わる状況にその都度変更の対応を行っている教職員には、大変うれしいお言葉で心温まる瞬間でした。また、学校運営協議会の〇〇委員様より、防護マスク30枚を寄贈していただきました。このような保護者様や地域の方々の励ましの言葉やご協力をいただきながら、同じ思いでこの難局を乗り越えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

～久しぶりに、元気な生徒達に会って～

5月7日(木)、8日(金)、久しぶりに生徒達に会って、元気な笑顔を見ることができ、教職員一同大変うれしく思いました。生徒がいて生徒の声がすると、学校が学校らしくなりました。授業を開始する予定でしたが、休業延長のため、各教科のガイダンスに変更となりました。

11日からの分散登校については別添通知でご確認ください。尚、今後変更も想定されますので、市教育委員会からのメールや本校のホームページ等をご覧いただきたいと思っております。

生徒作
手作りマスク



～家族の手伝いをする生徒達～

4月の家庭訪問や生徒達の『マイライフ』から、この休業中、多くの生徒が家族の手伝いをしていることがわかりました。兄弟姉妹の面倒をみる、祖父の畑仕事を手伝う、家族の昼食を作る等、大変頼もしい姿が目につかびました。家族の役に立つことは、中学生にとっても貴重な体験ですし、やればできることは意外に多いものです。ぜひ、『家庭で一役』を与えていただき(または中学生自身が探し)実践することで、生徒の自己有用感や生きる力が高まるようご支援ください。



～安心安全な生活、誰もが住みやすい社会となるように～

5月7日の放送集会では、下記のような話や説明がありました。

- ① 交通指導係から、『自転車通学のきまり』について
 - ・交通ルールを守る。 ・タスキをかけてヘルメットを正しくかぶる。(あごひもが緩い生徒は必ず直す)
 - ・学校では施錠。 ・定められた時刻までに下校。(厳守)
 - ・鞆や重い荷物は荷台に縛る。(下野警察署からの奨励事項)
 - ・変形ハンドル等の整備不良の自転車は使用禁止。
 - ・ルールを守らない場合、教員の注意(指導)→直らない場合は保護者へ交通違反通知→直らない場合は自転車通学停止。
- ② 生徒指導主事から、『続く臨時休業中の生活』について
 - ・毎日よく我慢してがんばって生活している。(巡回しても、あまり見かけることがない。)
 - ・校内の目印を参考に、Social Distanceを意識して生活してほしい。
 - ・感染症について、悪ふざけや差別的な言葉を発しない。
 - ・インターネットも、使いすぎて生活が崩れないように。 ・SNSで、愚痴や悪口、何気なく書いた内容も、大きなトラブルになる可能性あり。使う際は十分注意する。
 - ・お互いに気を配りながら、優しく思いやりながら、週1回の登校を続け、また皆で楽しく生活できる日が早く来るように、がんばっていこう。



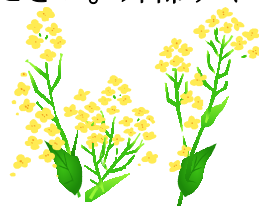
～家庭学習を進めるために～

学習については、毎週教員からの課題が出ています。生徒達には、規則正しい生活と計画的な家庭学習について、各担任等から話をしていますが、7日と8日の課題提出の様子から、学習の取組に少し差があるようにも思います。

学校としても、一人学習は難しい面もあると考え、できるだけ個別の支援ができるよう、『質問紙』(翌週、教員から回答)も活用できるようにしました。詳細は別添『5月11日からの登校日について』をご覧ください。

その他の学習として、栃木県総合教育センター(下記サイト)等をご活用ください。外部サイト(文部科学省やNHK等)ともリンクしています。

栃木県総合教育センター ホームページ アドレス：
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/educenter/>



生徒自身が、自分の学習・生活の計画や取組法等を『考えること』、そして『実践すること』は、自主性も育ち、今後の大きな財産となります。失敗を繰り返しながらの毎日かもしれませんが、それでも前へ進もうとする子ども達のを信じ、この時期に生きる力が育つよう、ご家庭でも賞賛や激励のお声かけをよろしくお願いいたします。

～学校運営協議会が開かれました。～

4月22日(水)、第1回学校運営協議会が開かれました。この協議会の設置目的は、学校・家庭・地域の連携や協働を図って、学校の特色ある教育活動等をより一層推進すること、また、地域でどのような子どもを育てるのかという目標やビジョンを共有し、地域とともにある学校づくりを目指すことです。

今回は、元気な生徒の様子をご覧いただくことはできませんでしたが、協議会を開催し、学校教育目標・学校経営方針等の承認をいただきました。また、学校と保護者・地域住民等との連携、義務教育学校設立等について、様々なご意見をいただきました。本年度の学校運営協議会委員は、下記の6名および教職員3名になります。



〇〇 〇〇様	薬師寺在住	〇〇 〇〇様	地域学校協働活動推進員
〇〇 〇〇様	田中在住	〇〇 〇〇	校長
〇〇 〇〇様	本吉田在住	〇〇 〇〇	教頭
〇〇 〇〇様	下坪山在住	〇〇 〇〇	地域連携教員
〇〇 〇〇様	東根在住		

～学校経営方針～ (学校教育目標は先月号で紹介)

テーマ 「人とつながり、ふるさととつながり、未来とつながる」

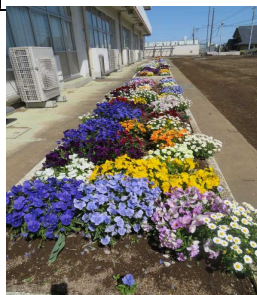
キーワード 「つなぐ」

保護者や地域社会との連携協力のもと、教育目標達成のため各教育活動のねらいを明確にし、教職員一人一人が資質能力を十分に発揮しながら使命感をもち、組織的に教育活動等の学校運営に参画し、全ての生徒が楽しく充実した学びを展開することで生きる力を育む学校を目指す。

- (1) 創意ある学校経営の推進に努め、『特色ある学校づくり』を進める。
(地域貢献活動、縦割り班自問清掃、縦割り団体育祭、夕顔祭、小中交流活動、草花栽培活動)
- (2) 生命や人権を尊重する態度、思いやりの心、共に生きる力を育成する。
- (3) 基礎・基本の確実な習得を図るとともに、思考力・判断力・表現力及び主体的に学ぶ態度を育成する。
- (4) 体力増強と健康の保持増進を図るとともに、健康・安全に対する実践的な態度を育成する。
- (5) 「教育は人なり」を合い言葉に、相互に切磋琢磨を図り、教職員としての資質・能力の向上に努める。

今年のキーワード

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| (1) 学年間をつなぐ(系統性・人) | (2) 教科間をつなぐ(教科横断的学習) |
| (3) 幼小中高をつなぐ(情報共有・キャリアパスポート) | (4) 保護者・地域・学校をつなぐ(地域とともに) |



今年度は4月の授業参観、PTA総会が中止となり、保護者様には学校教育目標や学校経営方針等についてご説明できませんが、保護者様や地域の皆様にも学校の目指す取組についてご理解いただければ幸いです。今後、具体的な教育活動につきましては、可能な限り学校だよりやホームページ等で紹介していきたいと思っております。また、保護者様や地域の皆様と『すべては子ども達のために』という共通理念をもち協働に努め、地域とともにある学校づくりを目指したいと思っております。ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

